



### 訪問活動

地域に笑顔を広げる取り組み。  
ちんどん屋の訪問をご存知ですか？  
——音楽と笑いの力で、心に寄り添うひととき——

#### 笑顔を届ける「訪問活動」



今回は、『宮崎花ぶぎ一座』の宮田わかなさん、浅井ちなみさんと一緒に、『リハケアセンター上長飯』『リハケアセンター都城』の忘年会へ伺いました。この訪問は、宮田さんと『きりしまフォーラム』がタッグを組んで進めている「高齢者様応援

プロジェクト」の一環です。

『宮崎花ぶぎ一座』は、南九州で唯一のちんどん屋。

忘年会がはじまり、ちんどん太鼓やアコーディオンの音色が響いた瞬間、会場の空気は一気に華やき、ご利用者様の表情も自然とやわらいでいきました。

今回は、活動をはじめて約2カ月の浅井さんも参加。宮田さんとの息の合った掛け合いや、アコーディオン演奏、歌の披露、一本下駄を使った演目など、次々と繰り広げられるパフォーマンスに、会場からは手拍子や笑い声が広がりました。

ご利用者様だけでなく、見守るスタッフの皆さんの表情も明るく、会場全体が一体となって楽しむ様子が印象的でした。

宮田さんが目指しているのは、音楽や笑いの力で心をほぐ

す「ちんどんセラピー」。まだ浸透している言葉ではありませんが、人の心に寄り添い、笑顔を引き出すという想いが、この活動の根底にあります。



『きりしまフォーラム』では、こうした地域の温かな取り組みとともに、これからも笑顔の輪を広げていきたいと考えています。

年の瀬にふさわしい、心まどぽかぽかと温まる忘年会となりました。



「わかなさんの笑顔がとても素敵で、私も頑張つてついでにきたいと思っています」

そう話すのは、『宮崎花ぶぎ一座』に加わって、まだ2カ月の浅井ちなみさん。今回の訪問が、ちんどん屋としての本格的な活動の一步となりました。

■取材協力／宮崎花ぶぎ一座

☎090-8573-1430

(株)リハケア研究所ウイル

☎0986-36-4800